

公 表 日

平成31年 4月10日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成31年度海の中道海浜公園官民連携再整備検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事務所長 森口 俊宏 福岡市東区大字西戸崎18-25
契約年月日	平成31年 4月10日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	15,257,000円(税込み)
予定価格	15,257,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成31年 4月11日
履行期間(至)	令和 2年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成 31 年度海の中道海浜公園官民連携再整備検討業務
2. 履行場所 福岡県福岡市東区大字西戸崎 海の中道海浜公園
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区東比恵 1 丁目 2 番 12 号
R&F センタービル 5F
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第 29 条の 3 第 4 項及び
予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、海の中道海浜公園の更なる魅力向上、利用促進を目指し、官民連携による公園施設の再整備を推進するため、官民連携による魅力向上推進方針をもとに、民間事業者の公募資料等について検討・作成する業務である。

2) 業務の内容

官民連携の考慮事項・課題の再整理検討 1 式
公募スキームの検討 1 式
公募手続きに係る支援 1 式
官民対話の実施 1 式
有識者委員会開催補助 1 式
報告書作成 1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 20 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 25 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。

参加資格を有する 1 者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「配置予定技術者の資格及び実績等」の専門技術力は優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の実施手順における業務実施手順を示す実施フローの妥当性が記載されていること、及び特定テーマの「事業実施に伴う前提条件等を把握するための官民対話における留意点について」に対する技術提案について与条件との整合性がとれ、着眼点、問題点、解決方法等が記載され、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 29 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 102 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

国営海の中道海浜公園事務所 調査設計課長